

RI第2620地区 静岡第3分区

沼津柿田川ロータリークラブ



世界へのプレゼントになろう

RI会長 K. R. ラビラビンドラン
 RI第2620地区ガバナー 野口 英一
 会長 梅田 欣一
 幹事 小川 隆洋
 例会日時 毎週月曜日 12:30点鐘
 例会会場 沼津卸商社センター 2F
 〒411-0912 静岡県駿東郡清水町卸団地203
 TEL 055-971-6500
 事務局 〒410-0312 沼津市原1771-2 増田方
 TEL 055-969-2321 FAX 055-969-2322
 E-MAIL officework@rcj-nk.org

会長挨拶

第1576回例会 会長挨拶

会長 梅田欣一

みなさん、こんにちは。

昨日は、4クラブ合同ゴルフコンペでした。参加された方は、お疲れ様でした。結果の方は、あとで発表させていただきます。

さて、最近、横浜市都筑区のマンション傾斜問題が報道されております。これについては、実際に施工した旭化成建材がデータを改ざんして、施工主の三井住友建設に提出していたとのことですが、昨日の静岡新聞朝刊で、施工主の三井住友建設が、くい未到達が発見された場所の強固な地盤「支持層」が実際には深さ16メートル付近にあるのに、設計段階で2メートル浅い約14メートルと見込んで杭を発注していたことが10月24日の段階で分かったとのこと。

このような報道を目にすると、四つのテストの、1つ目の「真実かどうか」と4つ目の「みんなのためになるかどうか」というテストを思い出します。

「真実かどうか」は、真実に基づいて仕事をしないと、正しい仕事ができないことを示す重要な基準です。

また、「みんなのためになるかどうか」は、すべての取引先に利益をもたらすか、自分にとっても、取引の相手にとっても、世の中にとっても、よい仕事をしたかを示す重要な基準です。

マンションの傾斜問題は、4つのテストに明らかに反しており、多くの人に迷惑をかけてしまっているものであり、反面教師とすべきものです。

また、今日の静岡新聞朝刊1面に、東芝の不正会計問題について報道されておりましたが、これも、同じことが言えます。

そして、古くは、2007年頃に大きく報道されたミートホープ事件を思い出します。ミートホープ社では商品に「牛挽肉 100%」と表示しておきながら、豚や鶏、羊、廃棄予定の肉、挙句の果てには鳥インフルエンザで価格が落ちた中国産カモ肉まで混ぜて出荷していたといわれています。代表者がロータリアンだったという話ですから、大きなショックを受けたロータリアンも多かったと思います。

ここで、改めて四つのテストを肝に銘じて、活動して行きたいと思えます。

さて、先週の太田先生の卓話でも若干触れておりましたが、ロータリーの友10月号の件でちょっとお話しをさせて戴きます。

まず、8月24日の会長あいさつで、ポリオについて触れたのを憶えていますか。「みなさん、ポリオは「あと少し」と言われていますが、常在国であるパキスタン、アフガニスタン、ナイジェリアのうち、ナイジェリアでは、平成26年7月24日以来、ポリオの症例が1件も報告されていないとのこと。この状態が9月まで続けば、世界保健機関(WHO)によってポリオ常在国リストから外されます。ただし、完全に「ポリオフリー」と認定されるには、その後2年間、ポリオ無発生を保つ必要がある、とのこと。との話をしました。その後の話が、ロータリーの友10月号のRI会長メッ

ッセージに載っていました。ロータリーの友10月号をお持ちの方は、横書きの3ページ目をご覧ください。

ポリオ撲滅の物語を語りましょうということで、「親愛なるロータリーの皆さん、野生型ポリオの無発症期間が1年を経過したナイジェリアは、9月にポリオ常在国リストから除外されました。ナイジェリアは、アフリカで最後のポリオ常在国でした。今日、野生ポリオウイルスによる発症が続いている国は、アフガニスタンとパキスタンの2か国を残すだけとなりました。また、2015年における全世界での発症件数は、本号の印刷時点でわずか20～30例となっております。ポリオ撲滅が確実に前進していることを示すニュースであり、うれしい限りです。

さて、本日の卓話は、「My Rotary」についてということで、前田さんをお願いしております。先週前田さんから皆さんに宿題が出されていましたが、皆さん、やっておりますでしょうか。

前田さん、宜しく願い致します。

以上

幹事報告

■ 事務連絡 ■

*ガバナー事務所より

地区大会「記念日新聞」のご案内 到着

■ 例会変更 ■

*ありません

■ 週報到着 ■

沼津西RC

*昨日10月25日に沼津4RC対抗ゴルフコンペに参加してきました。当クラブから7名、総勢53名の参加でした。当クラブで一番の好成績は梅田会員で、全体の13位でした。クラブとして残念ながら3位という結果でした。

委員会報告

クラブ管理運営委員会

委員長 大石昭裕

当クラブのクールビズは本日の例会で終了となりますので、宜しくお願い致します。

卓話



クラブ広報委員長 前田守

皆さん、こんにちは。地区広報・IT 委員会の前田守です。どうぞ、宜しくお願い致します。

本日の卓話は、なぜ My Rotary へのアカウント登録が必要なのかをお話させていただきます。

会員数が減少していく中、RIはロータリーを今後どのような方向に進めて行くのか考えました。自分たちが将来何を目指し、そこに到達するにはどうしたらいいのか。それは、どの組織にも必要なことであり、毎年リーダーが交代するロータリーでは特に重要なことです。

ロータリーの戦略計画は、ロータリーにおいて新たなリーダーが就任する毎に方向性が変わることを防ぎ、ロータリーが重要目標の達成に向け、確固とした方向性をもって進むためのものです。ロータリーは2009年に、世界数千人のロータリアンを対象に、ロータリーの未来に関する意見を調査し、翌年、国際ロータリー理事会は、その調査の結果を直接反映した以下の優先項目を柱とする戦略計画を採択しました。

- ・クラブのサポートと強化
- ・人道的奉仕の重点化と増加
- ・公共イメージと認知度の向上

この3つのです。これにより、「親睦」「高潔性」「多様性」「奉仕」「リーダーシップ」を育成していく戦略です。その戦略計画支援ツールとして現在のRIのホームページが作られました。

今年、2015-2016野口英一ガバナー年度での地区広報・IT 委員会に課せられた仕事は「My Rotary の活用」を地区の各クラブに周知すると共に「公共イメージ」するよう求められています。

次年度2016-2017年度より、インターネットのロータリーサイトから各クラブが本格的に計画・実行・評価の情報管理項目を直接入力することになります。野口英一ガバナーは2015-2016年度を、そのランディングの年と位置づけました。

2012-2013年度高野パストガバナー年度、2013-2014年度志田洪頭パストガバナー年度に遡ります。

地区のIT化に向け、高野パストガバナーが大きく舵をとり、積極的にIT活用を提唱し、志田洪頭パストガバナーがガバナー研修会を受けられた後サンディエゴから日本へ戻られ、その時広報・IT推進委員会の講習会を甲府で開いていた所に急遽駆けつけられました。

「日本以外の国ではIT化が当たり前、言語は English が当たり前、クラブがRI事務局と直接メールでやりとりする時代になっている。今後は否が応でもIT化についていかなければならない」と厚く語られていたのを思い出します。

配布させて頂いた資料にもありますように、野口英一ガバナーは、「RI会長賞はRI会長が設定した条件を満たすクラブのみが対象となり、会長賞へのチャレンジはロータリー全体の目標の達成に寄与し、活動の効果を高めることにつながる。2015-2016年度の地区目標の一つでもあり、各クラブの皆様には積極的に取り組んでいただきたい」とコメントされています。

そのラビンドランRI会長の「会長賞」とは以下ようになります。「成果が測定しやすく、しかも達成することによりロータリーが明らかに強化され、より効果的な奉仕活動ができるようになり、一般の認知度と公共イメージが向上するような目標を設定した」と述べ、オンラインツールの利用に関し、以下の4項目のうち、2項目の達成を求めています。

・MyRotaryへのアカウント登録 ※会員登録は配布した資料を参照。全クラブ会員の少なくとも50%が、登録を完了する。



アカウントの登録情報

*入力必須

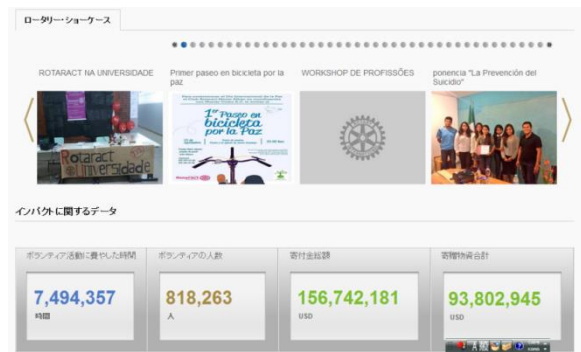
名 *

姓 *

ログイン用Eメール *

ロータリーショーケースの利用

少なくとも1件のプロジェクトについて、情報を掲載する※ロータリーセントラルの奉仕プロジェクトと活動を入力・進捗を管理



ロータリーのアイデア応援サイトの利用

ほかの地区・クラブによるプロジェクトを支援するか、クラブ独自のプロジェクトに対する応援を募る



MyRotaryのフォーラムへの参加

少なくとも2人の会員が、フォーラムでのディスカッションに参加する



MyRotary には、ロータリーに関する情報が満載です。
MyRotary 登録し MyRotary の各メニューにある項目をチェックして
みてください。きっと役立つページがあるはずです。

MyRotary メニュー項目



メニュー「運営する」をマウスでクリック↑



お役立ちページについて紹介

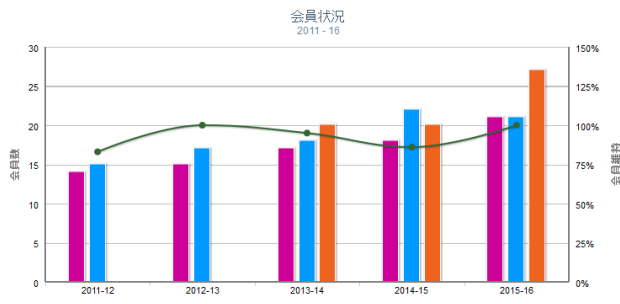
- ・ロータリーセントラル: クラブ、奉仕、財団への寄付の目標・進捗を管理

クラブの状況

このグラフは、5年間のクラブの会員状況を示しています。グラフ下にある色分けの説明の上をクリックすると、グラフ表示を切り替えることができます。棒グラフまたは線の上にマウスを当てると詳細が表示されます。

下の表は、3年間の年齢別・男女別傾向を示しています。クラブリーダーは、「詳細」をクリックして詳細データをご覧ください。このグラフは、5年間のクラブの会員状況を示しています。

グラフ下にある色分けの説明の上をクリックすると、グラフ表示を切り替えることができます。



奉仕プロジェクトと活動		
-	0	5
2013-14 年度合計	2014-15 年度目標	2014-15 年度実績時点

▼ 詳細

プロジェクト名	達成
1 NPOスポーツ振興支援グランドゴルフ大会協賛事業	✓ ロータリー・ジョイントケースで共有
2 清水町内の公園内にテーブル&チェアを設置する事業	✓ ロータリー・ジョイントケースで共有
3 清水町内小中学校の卒業生へ水保全事業「輪田川を守ろう」CDをプレゼント	✓ ロータリー・ジョイントケースで共有
4 清水町輪田川公園清掃及びテーブル&チェア保守作業	✓ ロータリー・ジョイントケースで共有
5 清水町本城山公園清掃作業	✓ ロータリー・ジョイントケースで共有

その他

- ・資料ダウンロード:
- ・ブランドリソースセンター
- ・ラーニングセンター
- ・写真&動画
- ・ロータリー活性化のリソース
- ・etc

本日のゲスト・ビジター

ビジター 沼津北RC 大野数芳様
ゲストはありませんでした。

スマイル報告

原 修一 欠席ばかりで申し訳ありません。
齋藤悦生 ロータリー財団へ。
伊藤 毅 早退します。

◆次回例会プログラム◆ クラブ協議会（指名委員発表）・卓話（R財団委員会）

出席報告

会員数	出席計算に用いた会員数	出席計算に用いた出席者	出席率	10月58日修正出席率
21名	20名	15名	75.00%	85.00%

出席： 古泉・太田・原・菊地・前田・梅田 他 計15名

欠席： 岩本・荒川・山本・野口・中田 計5名

MU： 中田 計1名